

第20回東日本大学セブンズラグビーフットボール大会実施要項

1. 主催 関東ラグビーフットボール協会
2. 期日 平成31年4月14日(日) 9:00:第1試合開始 16:29:CHAMPIONSHIP 決勝 / 表彰式、閉会
3. 会場 秩父宮ラグビー場
4. 出場チーム: 16チーム

内訳 関東大学対抗戦A: 帝京大学 / 早稲田大学 / 慶應義塾大学 / 明治大学 /

筑波大学 / 青山学院大学 / 日本体育大学 / 成蹊大学

関東大学リーグ戦1部: 東海大学 / 大東文化大学 / 流通経済大学 / 法政大学 / 日本大学

拓殖大学 / 専修大学 / 中央大学

5. 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
- (2) チャンピオンシップトーナメントと、1回戦敗者のコンソレーショントーナメント。
- (3) 組み合わせは、平成31年3月中に主催者により決定する。
- (4) 競技規則はWORLD RUGBY 2018年度7人制競技規則による。
- (5) 試合時間は、7分ハーフ、ハーフタイムは2分以内とする。※ハーフタイムはサイドチェンジと給水のみ
トライ数等に関わらず同点の場合、3分ずつのサドンデスの延長戦2ピリオド(ハーフタイムなし、サイド交替のみ)を行い、
勝敗が決まらない場合に抽選とする。
延長戦は、前後半終了後1分後に開始をする。その際、延長戦開始前にチーム運営担当者がコイントスを行い、キックオフカサイドを
その場で決定する。
コンソレーション・チャンピオンシップ決勝戦で同点の場合もサドンデスの延長戦を実施する。
チャンピオンシップ決勝戦、延長戦を実施しても決まらない場合、両チーム優勝とする。
- (6) 大会登録メンバーは12名以下とする。
- (7) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、競技区域内にいるプレーヤーの人数は7名を超えてはならない。
- (8) 1チームあたり5名まで、入替あるいは交替することが出来る。
入れ替わったプレーヤーは、たとえ負傷したプレーヤーの交替としても、その試合に再び加わる事は出来ない。
例外として、入れ替わったプレーヤーは、傷口が開いたり出血しているプレーヤーと交替してもよい。
プレーヤーの入替え・交替用紙「選手交替/入替申請用紙」を使用し、第三アシスタントレフリーに提出し、
第三アシスタントレフリーの合図により、ハーフラインより入替・交替を行うこと。
- (9) 競技区域内にいるプレーヤーのうち、外国籍選手は2名までとする。ただしリザーブの人数制限は設けない。
- (10) イエローカードを提示された際の、一時的退出時間は2分間とする。※オンプレータイムで計測
- (11) イエローカード・レッドカードの取り扱い
大会期間中、下記の場合、最低限次戦の出場停止となる。
 - (1) 1試合で同一選手がイエローカード2枚を提示された場合
 - (2) 同一選手が累積3枚のイエローカードを提示された場合
 - (3) レッドカードを受けた場合最低でも次の1試合に出場できないことが確定する。
年間の累積枚数の対象試合から除外されている為、今大会において適用を受けた、
レッドカード・イエローカードの由来する処分も爾後の試合に持ち越さない。
但し、不行跡に関してはこの限りではない。
- (12) ブラッドピン(出血時)による、一時的交替は15分以内
一時的交替からの再出場の判断は、マッチドクター・アシスタントレフリーの確認を必要とする。
但し、バックスタンド側での軽出血に関しては、アシスタントレフリーのみの確認となる。
- (13) トライ後のコンバージョンキック、ペナルティキック・フリーキックは30秒以内に行うものとする。
- (14) 当該試合の1試合前からインゴールのアップとチームエリアが使用可能。

(15) ドレスチェックは行わないが、下記順守の事。

服装および靴のスタッドに関する規定は、ワールドラグビー競技に関する規定第12条に準ずる。

プレーヤーの服装に関する詳しい規定については、ワールドラグビー競技に関する規定第12条を参照のこと。

<https://www.rugby-japan.jp/future/rule/laws/c12/>

競技規則4-5 (B)

レフリーは、試合前でも試合中でも、プレーヤーの服装の一部が危険あるいは違反であると決定する権限をもつ。

もし、服装の一部が危険あるいは違反であると判断した場合には、レフリーはそれを外すことをプレーヤーに命じなければならぬ。

プレーヤーはそれを外すまでは、試合に参加してはならない。

(16) コイントスは、両チーム代表者、担当レフリー立会い元、1試合前のハーフタイム（第1試合は8:30）に大会本部横にて実施する。

勝ったチームの代表者がキックオフ、エンドの選択をする。選択はその場で決定すること。

(17) ジャージカラークラッシュについて、1回戦は事前に協議し、タイムスケジュール表に記載したジャージで試合を行う。

2回戦以降は、コイントス時に、ジャージの選択権も同様と与える。

(18) タイムキーパー制を実施

(19) 大会試合球は、関東協会で用意をする(セプター社・ギルバート社製)

6. 参加資格

(1) チームの参加選手、スタッフは、大会が始まる以前に所属チームを通じ、当該年度Rugby Family にチーム登録、個人登録をしていること。

(2) 大学の正規の学生であり、大学院生の場合は26歳以下であること。但し、研究生、科目等履修生、聴講生、研修生は含まれない。

(3) 外国籍の選手は、その年の4月1日までに、正規の学生として入学し、その後、継続的に日本に居住し、部員として練習、その他の活動を共にしていること。

なお、本大会においては、(公財)日本ラグビーフットボール協会「チーム登録等に関する規程」第4章外国人選手 第14条の規定に準ずる。

(4) 外国籍の選手は、(公財)日本ラグビーフットボール協会「チーム登録等に関する規程」第4章外国人選手 第13条に記載の外国人選手の登録手続きが完了し、当該年度Rugby Family 個人登録をしていること。

(5) (公財)日本ラグビーフットボール協会規程選手役員に違反するチーム及び選手の参加は認めない。

(6) 参加選手は所属チームにおいて傷害保険に加入していること。

(7) 参加資格に疑義のある場合は関東ラグビーフットボール協会が裁定する。

(8) 今大会は、女子選手の出場は認めない。

※3月6日～11日までは、システムメンテナンスの為、登録に関する作業が一切できません。

3月11日11:00～登録開始となるので、かならず、チーム登録・個人登録手続きを行い、登録費支払いまで完了する事。

7. 表彰

チャンピオンシップ、コンソレーションともに優勝、準優勝を表彰する。

チャンピオンシップ、コンソレーションの各決勝戦終了後、グラウンド上で表彰式を行う。

8. 罰則

(1) 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合は、そのチームは大会から除名し、次回大会の出場も認めない。

なお、その場合事実発見時のときの相手チームを勝者とするが、それ以前のものには触れない。

(2) その他スポーツマンシップに反する行為のあった場合は前項に準ずる。

(3) 参加チームは、関係各位を含めた各校の応援団の行為についても責任を負うものとする。

9. 申し込み方法

(1) 所定の申し込み用紙を使用し下記宛てにメールを送付する。

(2) チーム調査書、プログラム用写真は、**3月11日(月)12:00迄**までにデータにて提出すること。

(3) 出場予定選手登録用紙は、**4月1日(月)12:00迄**にデータにて提出すること。

(4) 背番号登録用紙は、**4月12日(金)12:00迄**にデータで提出すること。

送り先：〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35 関東ラグビーフットボール協会

メールアドレス：[:info@rugby.or.jp](mailto:info@rugby.or.jp) TEL：03-3423-4421

10. 費用

大会参加費は1チーム30,000円とする。

11. 代表者会議

日 時：平成31年4月13日(土) 17:00～

場 所：秩父宮ラグビー場 クラブハウス 2F ジャパンクラブ

出席者：参加チーム最低1名以上出席、大会役員

配布物：選手・スタッフ用AD15枚、サポートスタッフ用AD3枚、招待券10枚、第20回東日本大学セブンズプログラム

12. 入場券について

一般販売に関して

前売りのみ：全席自由でペアチケット（2枚つづり）3,500円

前売り・当日販売：全席自由で2,000円、学生券(高校生以上)1,000円 ※中学生以下無料

参加チームの購入販売に関して：一般販売と同じ値段とする。

※全席自由で2,000円（ペアチケットを活用しても可）、学生券(高校生以上)1,000円

13. その他

(1) 競技中の傷病、障害などの応急処置は主催者がおこなう。

(2) 大会当日の駐車場オープンは、7:00とする。

(3) 駐車場利用は、各チーム1台、秩父宮ラグビー場駐車場に駐車可能。

指定の書式にて**4月12日(金)12:00迄**までに提出すること。※バスは、大きさに関わらず駐車できません。

(4) 各チームに代表者会議で配布するチーム用AD所持者の会場施設の利用時間は、7:30とする。

それ以外の方は、8:30の一般開場後の入場とする。

(5) 参加選手は所属チームにおいて傷害保険に加入していること。

(6) 参加選手は保険証またはそのコピーを持参すること。

(7) ジャージは1st・2ndを用意、原則背番号は1～12を着用。(サイズ等著しく合わない場合は、他番号の着用を認める)

また、1st・2ndジャージ共に同じ背番号を着用し、大会中の背番号変更は認めない。

(流血、破れた場合は例外とする。その場合は大会本部にて必ず報告をする事)

(8) 各チーム、最終の背番号は背番号登録用紙にて提出すること。

(9) その他詳細は別紙大会参加チームへの留意事項を参照のこと。